

仁方地区 まちづくり計画



NIGATA

令和2年3月

呉市仁方町まちづくり推進協議会

仁方地区まちづくり計画 目次

はじめに	1
仁方地区まちづくり計画策定の経緯.....	1
呉市仁方町まちづくり推進協議会.....	1
仁方地区の概要.....	2
仁方地区の基本計画.....	3
1 安心して暮らせる安全なまちづくり	3
・ 現状・課題と方向性	
・ 活動内容	
・ 施策展開の方向性	
2 健康で暮らせる美しいまちづくり	4
・ 現状・課題と方向性	
・ 活動内容	
・ 施策展開の方向性	
3 人と人との繋がりのあるまちづくり	6
・ 現状・課題と方向性	
・ 活動内容	
・ 施策展開の方向性	
仁方地区の今後のまちづくりについて.....	8
まちづくりは人づくりから	
その他	
仁方地区の事業体系図.....	9



はじめに

仁方町まちづくり推進協議会は、平成 21 年 6 月に「仁方地区まちづくり計画」を策定し、仁方地区の住民が一体となった、活力と魅力のある個性的なまちづくりに取り組んで参りました。

「近年」、平成 30 年 7 月の西日本豪雨をはじめ、全国で地震や台風などによる災害が発生しており、あらゆる災害から地域住民自らが守る防災活動ができる防災組織の充実を図るとともに、地域の資源を最大限に活用した「自主的で自立した地域活動」がこれからのまちづくりに求められています。

この度、10 年の歳月を経て、住民一人一人が地域課題の把握・将来像へ向け取り組むべき構想の基になる「新たな仁方地区まちづくり計画」を策定いたしました。

本計画にご理解いただき、住みよい仁方のまちづくりへの取り組みに、ご協力いただきますようお願いいたします。

呉市仁方町まちづくり推進協議会

会長 土岡 郁男

仁方まちづくり計画策定の経緯

平成 30 年 9 月 4 日	まちづくり計画の見直し
平成 31 年 1 月 17 日	まちづくり計画改訂スケジュールの明示
平成 31 年 3 月 18 日	まちづくり計画の改訂案（素案）の指示
平成 31 年 5 月	まちづくり計画の改訂案（素案）の集計
令和 元年 9 月 3 日	まちづくり計画の改訂案（修正案）の検討
令和 元年 9 月	まちづくり計画の改訂案（修正案）の集計
令和 元年 10 月 21 日	まちづくり計画の改訂案（最終案）の検討
令和 2 年 3 月	まちづくり計画の策定

呉市仁方町まちづくり推進協議会

会 長	土岡 郁男		
副会長	吉岡 宏光	小谷 眞喜子	芦原 豊
会 計	竹内 和男		
監 査	橋本紀美代	上原 和子	
委 員	畦 豪之	谷口 正人	青森 政司
	見藤 進	永島 利治	大谷 寛和
	米今 義博	藤本 陽敏	白井 為典
	長島佐加美		

仁方地区の概要

仁方地区は呉市の東部に位置し、西側には国道185号仁方トンネル・仁方隧道を挟んで広町があり、東側には川尻町があります。北は山々に囲まれ、南は海を望み風光明媚な呉八景の一つ「安芸の小須磨」があります。

この海に面した磯神社の境内にある史跡や仁方の權踊りなど歴史豊かで、全国的にも有名なやすり産業や清酒の製造業が盛んに営まれ、農業、漁業も行われています。

明治40年1月1日に仁方村から仁方町に、そして昭和16年4月21日に呉市と合併し、現在に至っています。



(避)は避難所

概要

所在地	仁方町, 仁方大歳町, 仁方本町1丁目から3丁目, 仁方棧橋通 仁方中筋町, 仁方宮上町, 仁方西神町, 仁方錦町, 仁方皆実町	
面積 ※1	10.51 Km ²	
人口 ※2	6,232人	
高齢者 ※2	2,392人(65歳以上) 高齢化率 38.4%	
世帯数 ※2	3,026世帯	
道路	国道 1本 (185号) 県道 2本 (261号仁方港線, 279号仁方停車場線) 市道 183本	
交通網	鉄道 JR呉線(仁方駅) バス 広島電鉄(広仁方線) 呉市生活バス(仁方小須磨線, 広川尻線) 瀬戸内産交(沖友天満宮~中国労災病院線)	
地域内の施設 ()内は施設数	保育所 (1) 認定こども園 (2) 小学校 (1) 中学校 (1) 児童養護施設 (1) 市役所市民センター (1) まちづくりセンター (1) 消防出張所 (1) 老人集会所 (1) 交番 (1) 自治会館 (11) 障害者支援施設 (1) 多機能型事業所 (1) 介護老人福祉施設 (1)	
文化財	市有形文化財 磯神社の舟形石の手水鉢, 三刀家史料, 頼山陽画像 市無形文化財 仁方の權踊り 市天然記念物 磯神社のウバメガシの群叢, 八岩華神社のクスノキ	

※1 呉市統計書(平成30年度版)
 ※2 令和元年9月末現在

●戸田自治会館(避)
 ●戸田説教場

●特別養護老人ホーム仁方
 ●障害者支援施設仁方(避)
 ●磯神社

仁方地区の基本計画

1 安心して暮らせる安全なまちづくり（交通安全・防犯・防災）

現状・課題と方向性

あらゆる災害から子どもや高齢者など、地域住民を守る活動を地域ぐるみで取り組むことが重要となっています。そのような中、仁方地区では交通安全運動、防犯活動及び防災活動を地域をあげて行っています。

交通安全運動では、交通事故防止の取組として交通安全街頭指導や交通安全カルタ大会等を行うことにより、幅広い年齢の方々に交通安全の大切さを伝えています。

防犯活動では、防犯関係機関との情報交換や連携、協力の推進を図るとともに子どもを犯罪や事故から守るため、地域安全パトロールや街頭巡視などの見守り活動を行っています。また、防犯組織の強化の目的から、各地区で防犯パトロール隊の結成を目指していきます。

防災活動では、全地区で自主防災組織が結成され、合同避難訓練の実施など地域の安全は地域で守る取組を行っています。

これらの活動内容については、今後も改善を図りながら継続して実施します。

また近年、全国で地震や台風などによる災害が多発しているため、今後は各自主防災会でも避難訓練が実施できるよう働きかけていきます。



交通安全街頭キャンペーン

《 活動内容：交通安全 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
交通安全街頭指導	交通安全日の早朝、交通推進員等が歩行者やドライバーに交通安全を呼びかける。	交通安全推進協議会	通年
交通安全街頭キャンペーン	交通安全推進員等が広警察署と協力し、ドライバーに安全運転を呼びかける。	交通安全推進協議会 広交通安全協会仁方支部	4月・9月
交通安全カルタ大会	交通安全標語を記載したカルタを用いて児童の交通安全意識の向上を図る。	交通安全推進協議会 広交通安全協会仁方支部	1月

《 活動内容：防犯活動 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
防犯・交通安全研修会	警察署等から講師を招いて防犯や交通安全について研修会を行う。	老人クラブ連合会	1月
地域安全パトロール	毎月1回水曜日に小学生の集団下校に付き添う。	町内各種団体	通年
街頭巡視	小中学校や警察署等と連携し、夏休みと冬休みの期間中に町内巡視を行う。	青少年補導員連絡協議会	夏休み・冬休み

《 活動内容：防災活動 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
自主防災会合同避難訓練	防災意識の高揚を図るため各自主防災会が連携し、合同避難訓練を行う。	まちづくり推進協議会 自主防災会	5月
自主防災活動	自分たちの地域は、自分たちで守るため、防災活動を行う。	自主防災会	通年

施策展開の 方向性

- ① 現在の活動を改善しながら継続していきます。
- ② 各自主防災会で避難訓練の実施を働きかけていきます。
- ③ 多くの町民が行事に参加できる環境を整えます。

仁方地区の基本計画

2 健康で暮らせる美しいまちづくり（健康・福祉・環境）

現状・課題と方向性

仁方地区では、社会福祉協議会を中心に地域が一体となって健康づくり、福祉活動及び環境美化活動を行っています。

健康づくりでは、歩こう会、マラソン大会、町民運動会などが行われ、健康づくりだけではなく地域の親睦を深めることにも繋がっています。

福祉活動では、地域交流懇談会を開催し、町民参加による福祉を中心としたまちづくりについて取り組んでいます。また、高齢化が進む中、ふれあい・いきいきサロン、敬老会、老人保健福祉大会、更に一日里親奉仕などの活動を通して、地域の人たちと交流を深めています。

環境美化活動は、町内清掃をはじめとして小中学校・地域合同清掃などを通して地域の美化に貢献しています。

しかし、地域行事への参加者の固定化や高齢化が進んでいます。また、まちづくりを担う後継者が少ないなどの課題については、若い世代がまちづくりに参画できるような環境整備が必要です。



ゲートボール交流会

《 活動内容：健康づくり 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
ゲートボール交流会	会員の健康増進と交流を目的に行う。	老人クラブ連合会	5月
歩け歩け運動大会	歩け歩け運動を通じて、老人福祉の向上と健康の増進を図る。	老人クラブ連合会	6月
ソフトボール・ソフトバレーボール大会	自治会対抗によるスポーツを通して地域住民の交流を図る。	体育協会	7月
町民運動会	自治会対抗による運動会を行い、町民の健康づくりと親睦に寄与する。	体育協会	9月
町民マラソン大会	学年や距離別によるマラソン大会を行い、体育の振興と体力の向上を図る。	体育協会	12月
赤十字健康生活支援講習・救急法短期講習会	健康や救急法について講習会を行う。	女性会	年1回
健康教室	健康について講師を招き、見識を深める。	女性会	年1回
歩こう会	ストレッチやウォーキングで健康づくりを行う。	健康友の会	奇数月
健康講演会・健康教室	健康づくりのための講演会や体力測定や健康相談などを行う。	健康友の会	6月・3月

《 活動内容：福祉活動 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
地域交流懇談会	講話や意見交換を通して考えることにより、住み良いまちづくりの一助とする。	まちづくり推進協議会 社会福祉協議会	1月
ふれあい・いきいきサロン	高齢者が集い、会食やレクリエーションを楽しむことで交流を深める。	社会福祉協議会	毎月
敬老会	高齢者を敬愛し、長寿を祝う式典や催し物を行う。	社会福祉協議会	9月

老人保健福祉大会	功労者表彰などの式典や余興、作品展を行い、老人福祉の増進と親睦を深める。	老人クラブ連合会	10月
一日里親奉仕	児童養護施設の児童と食事やレクリエーションを通して交流を深める。	女性会	8月
育児相談室	保健師等による身体測定や育児相談を行い、参加者同士の交流を図る。	民生委員・児童委員協議会	奇数月

《 活動内容：環境美化活動 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
町内清掃	年2回の町内清掃で町内美化や河川の氾濫防止等を図る。	自治会	春・秋
小・中学校・地域合同清掃	町内の清掃活動を通して地域住民と児童・生徒との交流を深める。	社会福祉協議会ボランティア部	年1回
マイロード清掃	「道の里親」となっている県道の清掃を行う。	社会福祉協議会ボランティア部	年1回
社会奉仕活動	老人集会所や公園などの清掃を行うとともに、会員相互の親睦を深める。	老人クラブ連合会 自治会	4月・7月・8月・11月
忠魂碑清掃	忠魂碑清掃を行い、周辺の環境を整備する。	女性会	毎月

施策展開の
方向性

- ① 現在の活動を改善しながら継続していきます。
- ② 地域が一体となって健康づくり、福祉・環境美化活動を行います。
- ③ 若い世代がまちづくりに参画できるような環境を整えます。



敬老会



一日里親奉仕



町民運動会



町民マラソン大会



マイロード清掃



健康教室

小・中学校・地域合同清掃



仁方地区の基本計画

3 人と人との繋がりのあるまちづくり（文化・教育・交流・広報）

現状・課題と方向性

仁方地区では、地域で支え合うことを基本に地域の各種団体が協力し、文化振興、教育活動、交流事業、広報活動を盛んに行っています。

文化振興では、仁方の權踊り、仁方探訪、文化連盟祭、仁方センターまつりを通して仁方地区の歴史や文化を子どもから大人まで楽しく学んでいます。

教育活動では、人権を考える仁方町民の集い、広報紙の発行を通じての人権啓発活動や絵本を通じ、親子がふれあえるブックスタート事業を行っています。

交流事業では、仁方夏まつりや子どものつどいを通して、様々な世代の人が交流できる場を作っています。

広報活動では「広報にがた」を通して、町民に町内行事をお知らせしています。

《 活動内容：文化振興 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
仁方の權踊り (呉市無形文化財)	明治初期に始まった伝統の踊りを児童が祝賀行事等で披露する。	大東權踊り保存会	通年
仁方探訪	町内の旧跡を巡りながら由来等を学ぶ。	子ども会連合会	年1回
文化連盟祭	文化連盟加盟団体が舞台や作品展示・茶会など活動成果を発表する。	文化連盟	6月
仁方センターまつり	まちづくりセンターの定期講座の受講生が舞台や作品展示・茶会など活動成果を発表する。	まちづくりセンター	3月

《 活動内容：教育活動 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
人権を考える仁方町民の集い	講演、音楽やもちつき大会などを通じて交流を深めるとともに、人権意識の高揚を図る。	人権教育・啓発推進協議会	2月
広報紙の発行 「人まるごとだいすき」	人権教育・啓発に係る広報紙として町内に各戸配布する。	人権教育・啓発推進協議会	年4回
新成人を祝う会	成人式を開催し、新成人を地域をあげて祝福する。	新成人を祝う会	1月
ブックスタート	民生委員・児童委員、主任児童委員が乳児のいる家庭に絵本を届ける。	民生委員・児童委員協議会	通年

《 活動内容：交流事業 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
仁方夏まつり	夏まつりを開催し、地域住民間の交流を行う。	夏まつり実行委員会	7月
子どものつどい	子どもたち自らが計画・準備した遊び等を通して大人と子どもが交流する。	子ども会連合会	11月
子ども相撲大会	地域の伝統を守り、子どもたちに礼儀作法を伝える。	西部地区自治会	11月
仁方あいさつ運動	誰もが住みたくなる仁方の町を目指して小中学校と地域が連携してあいさつ運動を行う。	まちづくり推進協議会	通年

《 活動内容：広報活動 》

事業名	実施内容	実施主体	実施時期
「広報にがた」発行	町内の行事等を各戸配布により広報する。	社会福祉協議会	毎月

**施策展開の
方向性**

- ① 現在の活動を改善しながら継続していきます。
- ② 多くの町民に行事へ参加してもらうための広報を強化していきます。
- ③ 多くの町民が行事に参加できる環境を整えます。



文化連盟祭



夏まつり



子どものつどい



仁方探訪



人権を考える仁方町民の集い”
～ 人間っていいなあ～”といえる仁方の町って・・・～

人権を考える仁方町民の集い



子ども相撲大会



仁方センターまつり

仁方センターまつり



新成人を祝う会

仁方地区の今後のまちづくりについて

まちづくりは 人づくりから

仁方地区の各団体では、多くの行事が活発に行われています。しかし、後継者がいないことや一部の人に負担がかかり過ぎていることが課題となっています。

仁方地区をもっと住みやすい町にするためには、そこに住んでいる皆さんが地域活動に参加し、仁方の現状をもっと知り、より良い仁方の町にするために、自分の意見を発言していくこと、そして、その発言を形にしていくことが重要になってきます。

そのためには、ワークショップの開催や研修等により、今後のまちづくりを支える人材の掘り起こしや、個々の力量の向上といった人材育成がこれから先必要になってきます。

その他

- ☆ 仁方の産業には、やすり、農業、水産業、酒などがあります。特にやすり産業は、40年代から50年代にかけて仁方湾を埋め立て、やすり団地を整備し、全国生産高の86%を誇っていました。
その後の産業構造の変化等により往年の賑わいは無くなり、この地域を中心として仁方の産業振興の活性化が求められています。
- ☆ 仁方港はかつて、仁堀航路・蒲刈航路・今治航路などの定期航路が運行されていましたが、平成21年に架橋整備に伴い定期航路は廃止され、今後の棧橋の利活用が問われています。
- ☆ 仁方地区を通る国道185号は、通過交通が多く、特に通勤通学時間帯に交通渋滞が起きており、バイパスルート設置など道路整備による交通渋滞の解消が求められています。
- ☆ 鉄道は広駅を境に仁方駅の属する広駅以東の列車運行数は少なくなっており、増発を望む声が多く、交通状態に対する満足度は十分ではありません。また、通学路における踏切の改良を望む声も多く寄せられています。

仁方地区の事業体系図

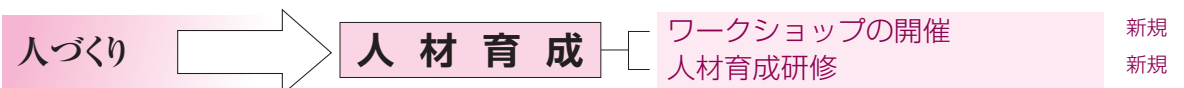
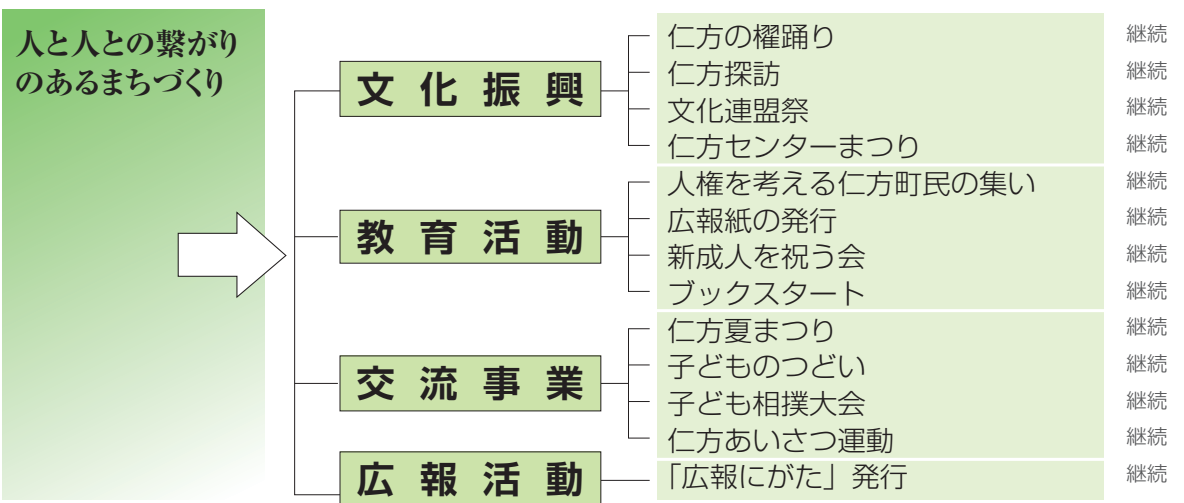
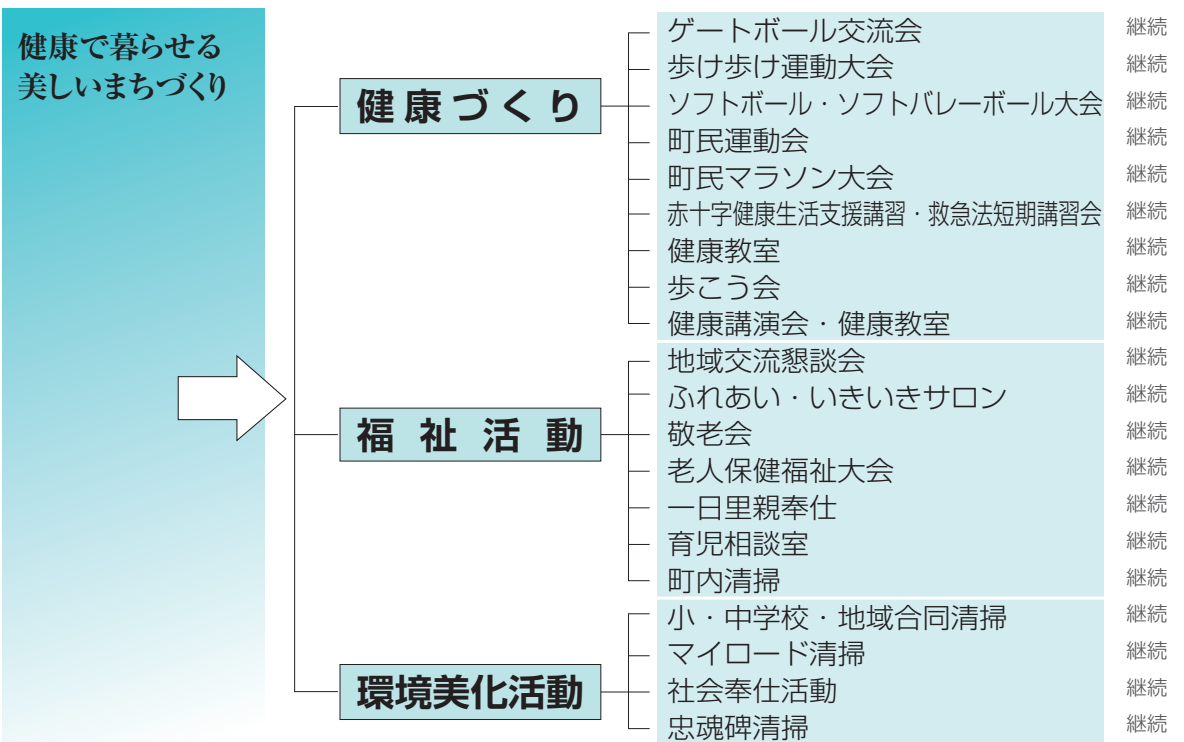
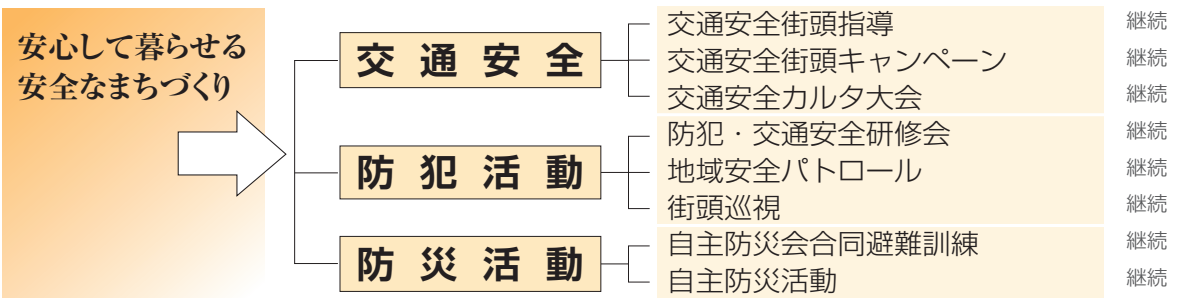
スローガン

仁方をもっと知り、もっと好きになり、
より良い町にするために

振興方針

活動方針

継続・新規



【継続】 現在行っている活動を改善しながら継続していく
【新規】 おおむね3年以内に実施予定



仁方かいの權踊り（呉市無形文化財）